

山梨県防災講演会(被災者による実体験講演会)のご案内

平成28年4月に発生した熊本地震において、他の避難所が行政主体の避難所運営である中で、「益城中央小学校」にて避難者による避難所の自主運営を実施した「吉村静代氏」を講師に招き、講演会を開催します。

発災時の様子や避難所運営の移り変わりを聴くことにより、県民一人一人の「自助」や、自主防災組織・消防団などの「共助」による地域防災力の強化を図る貴重な機会となりますので、是非ご参加ください。

また、平成29年9月に「防災功労者・防災担当大臣表彰」を受賞された「NPO法人災害・防災ボランティア未来会」の山下代表にも、数々の被災地の実情について、ご講演をしていただきます。

日時 平成30年1月27日(土) 14時00分～16時30分
(受付開始:午後13時30分より)

場所 山梨県立文学館 講堂(甲府市貢川1丁目5-5-35)

定員 500名(定員になり次第締め切らせていただきます。) **※参加無料**

講演

【第1部】 『主役はわたしたち～避難所からのコミュニティ形成～』

講師:益城だいすきプロジェクト「きままに」代表 吉村 静代 氏

【第2部】 『数々の被災地を支援して感じたこと～被災地の実情～』

講師:NPO法人災害・防災ボランティア未来会代表 山下 博史 氏

主催 山梨県・甲府地方気象台



吉村 静代 氏プロフィール

1992年地域づくりボランティア団「益城まちおこし塾」結成、1997年阪神淡路大震災を教訓に「防災ボランティア益城」結成、その後もボランティアやイベントの開催などの地域に根ざした活動を多数展開。

2016年4月14日に発生した熊本地震の際には、指定避難所である益城中央小学校体育館に4ヶ月間避難、「主役はわたしたち～明るく楽しい避難所 きままに～」をモットーに行政やボランティアに頼るだけでなく「できる人が、できることを、できたしこ(できた分)」を合言葉に自主運営に切り替えた。避難所で培ったコミュニティを仮設住宅につなぎ、現在は、仮設住宅から災害公営住宅へコミュニティをつなぐために活動している。

【参加申込書】に必要事項を記入の上、郵送・FAX・メールにてお申し込み下さい。

『被災者による実体験講演会』参加申込書

郵 送：山梨県防災局防災危機管理課 行（〒400-8501 甲府市丸の内一丁目6番1号）

F A X：055-223-1429

メール：mitsumori-akhf@pref.yamanashi.lg.jp

企業・所属名等			
所在地		電 話	
参加者氏名		参加者氏名	
参加者氏名		参加者氏名	
参加者氏名		参加者氏名	
参加者氏名		参加者氏名	

注：この参加申込書でご提供いただいた個人情報は、今回の講演会実施及び今後の講演会実施の参考のため
のみに使用します。

山梨県立文学館へのアクセス

●電車でお越しの場合

JR 中央線甲府駅から

甲府駅バスターミナル（南口）1番乗り場より・・・

御勅使（みだい）・竜王経由敷島営業所・大草経由葦崎駅・貢川（くがわ）団地各行きのバスで
約15分「山梨県立美術館」下車。

※ 車でお越しの場合は、駐車場に限りがありますので、可能な限り乗り合わせにてお越しください。



山梨県 防災局 防災危機管理課 三森

・ TEL：055-223-1432（内：2510）

・ FAX：055-223-1429

・ mail：mitsumori-akhf@pref.yamanashi.lg.jp